

九州経済の中心的担い手となる地域未来牽引企業等10社に、8月～11月の計3回、ワークショップ形式で“SDGs経営の導入”に取り組んでいただき、プロセスの検証などを行います。

◆ファシリテーター

SDGパートナーズ有限会社 代表 田瀬 和夫 氏

※九州SDGs経営推進フォーラムアドバイザー（福岡県出身）

企業名 / 代表者	所在
(株)岡部マイカ工業所 / 岡部 安三 氏 https://okabe-mica.co.jp	福岡県中間市
(株)オジックテクノロジーズ / 金森 秀一 氏 https://www.ogic.ne.jp	熊本県熊本市
(株)オーレック / 今村 健二 氏 https://www.orec-jp.com	福岡県広川町
(株)三松 / 田名部 徹朗 氏 https://www.sanmatsu.com	福岡県筑紫野市
(株)西部技研 / 隈 扶三郎 氏 https://seibu-giken.co.jp	福岡県古賀市
(株)鷹取製作所 / 藤山 幸二郎 氏 https://www.taka-tori.co.jp	福岡県うきは市
(株)ピーエムティー / 京谷 忠幸 氏 https://www.pm-t.com	福岡県須恵町
(株)森鐵工所 / 森 春樹 氏 http://www.moridrum.co.jp	福岡県久留米市
(株)矢野特殊自動車 / 矢野 彰一 氏 https://www.yano-body.co.jp	福岡県新宮町
(株)ワイビーエム / 吉田 力雄 氏 https://www.ybm.jp	佐賀県唐津市

◆第1回研究会 (2021年8月4日)

●概要

SDGs全体像と思想、思考法、サステナビリティの観点を踏まえた組織経営についてプレゼンの後、意見交換を実施しました。



場所：九州経済産業局（感染症対策を講じ、オンラインとのハイブリッド開催）

●プレゼンテーション（一部抜粋）・・・60分

企業がSDGsに取り組む理由とは？

大義) 企業は継続的に利益を得ながら、社会に善をなすべきだから

小義①) SDGsは世界の変化を先取りするものであり、イノベーションと新市場の源泉である

小義②) 顧客は環境や人権などSDGsに適った製品やサービスを求めている

小義③) 優秀な人財は企業のサステナブルな組織運営に関心を持っている

●意見交換（一部抜粋）・・・120分

SDGsを経営に統合し、社会的善と利益を両立するためには何が重要か？

⇒SDGsの視点で自社の取組を見直すとともに、「自社が成長すれば社会が良くなる」ということを論理的に示すことができる「統合思考」による経営を実施すること

⇒社会・地域の持続的発展に向けて、他企業等との連携・パートナーシップを考えること

●次回研究会

自社の強み（コア・コンピタンス）の分析、長期ビジョン・ありたい姿・パーパス、創造したい社会的インパクトについて議論を行い、理解を深める予定です。